

塞栓源不明脳塞栓症の治療アルゴリズム構築を目的とした調査研究に関する研究

1. 研究の対象

2021 年 01 月から 2025 年 4 月までに脳梗塞を発症し、当院を外来受診または入院し、塞栓源不明脳塞栓症または卵円孔開存症関連脳梗塞と診断された方

2. 研究目的・方法

塞栓源不明脳塞栓症の臨床的背景やリスク因子に基づいた再発率および治療反応性を評価します。また卵円孔開存症関連脳梗塞の心房細動の有病率や治療後の安全性を評価し、最適な治療法の確立を目的としています。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2030 年 3 月 31 日

利用又は提供を開始する予定日：2025 年 9 月

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・年齢、性別、併存疾患
- ・病名、重症度、画像所見
- ・治療内容、臨床検査値、生理検査
- ・心電計の有無、卵円孔閉鎖術の有無、治療 L3 カ月・1 年後の臨床転帰等

4. 外部への試料・情報の提供

外部へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当機関研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織（利用する者の範囲）

研究代表機関：

大阪大学医学部附属病院 脳神経内科 高杉 純司

共同研究機関：

大阪刀根山医療センター 脳神経内科 望月秀樹

伊勢赤十字病院 脳神経内科 服部雄二

神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経内科 尾原信行

杏林大学医学部付属病院 脳卒中科 河野浩之

聖隷浜松病院 脳神経内科 近土善行

聖隷三方原病院 脳卒中科 本間一成

長崎大学病院 脳神経内科 立石洋平

兵庫県立はりま姫路総合医療センター 脳神経内科 上原敏志

県立広島病院 脳神経内科 木下直人
大阪けいさつ病院 脳神経内科 村上泰隆
大阪医療センター 脳神経内科 森山拓也
大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科 坂口学

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科

研究責任者：坂口 学

住所：大阪市住吉区万代東3丁目1番56号

電話番号：06-6692-1201

研究代表者：

大阪大学大学院医学系研究科 神経内科学

高杉 純司

住所：大阪府吹田市山田丘2-2

電話番号：06-6879-3571